

岩国市・和木町ブロック研修会 報告書

日 時：令和1年6月21日（金） 19時から21時

会 場：岩国市福社会館

テーマ：アルコール依存と断酒について

参加者：25名

報告者：山口県社会福祉士会会員 杉岡弘基

この度、アルコールクス・アノミマス（以後：A A）の方々を講師にお招きし、A Aグループの概要説明、実際のミーティング風景を見学し、アルコール依存症の理解、断酒における自助グループの必要性を学びました。

A Aとは、「匿名のアルコール依存者たち」という意味です。ミーティングには匿名で参加します。A Aのメンバーになるために必要なことは、「飲酒を辞めたい」という思いだけです。

見学させていただいたミーティングは、『恐れ』をテーマにし、メンバーの方々のこれまでの酒害体験や、どのように断酒をしているか、断酒のためにA Aがどのような役割をはたしているか等を聞かせていただきました。

約1時間半のミーティングでしたが、アルコール依存症と戦っている方々のリアルなお話を聞かせていただき、大変貴重な勉強をさせていただくことができました。

質疑応答の時間では、アルコール依存症の方々へ有効な声掛けの方法やA Aグループに参加するための連絡調整方法についてなど、実際に支援にかかわっている支援者からの質問が多くありました。A Aの方々からは、ご自分の体験談等を踏まえて的確なアドバイスをして頂きました。また、これまでアルコール依存症の支援にかかわっていなかった参加者からも、依存症の苦しみや克服の難しさなどを理解することができた、アルコール依存症への理解を深めることができたなどの感想を頂き、充実した研修を開催することができたと思います。

